

第7回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ミライ

図書館がきりひらく航路

－悩み解決・つながり強化－

報告書

2017. 9. 5(火) - 6(木)

愛媛大学 城北キャンパス



目次

はじめに	p.1
開催概要	p.2
各プログラム概要	p.4
当日アンケート集計結果	p.9
参加機関一覧	p.36





はじめに

大学図書館学生協働交流シンポジウムは、各地の大学図書館で活動する学生協働スタッフが集い、活動状況を共有し、交流することをおして、それぞれの大学でのより発展的な活動に結びつけることを目的として開催されています。2011年の第1回から数えて、今回で7回目になります。北は東京、南は沖縄までの32大学33図書館から、159人（教職員53人、学生106人）のご参加をいただきました。

今回のシンポジウムのテーマは「図書館がきりひらく航路（ミライ）—悩み解決・つながり強化—」としました。

このテーマには、今回のシンポジウムを、学生協働の活動が定着した中に出てきた悩みや、初めての活動ゆえの不安を話し合える場とすると同時に、困ったとき、悩んだときに、相談し合えるようなつながりのきっかけとしたいという想いを込めました。

悩みを解決する方法も、つながりをつくる方法も1つではありません。今回のシンポジウムで行った内容以外にも、他にももっとたくさんの方法があるかと思います。

しかし、シンポジウム後に行ったアンケートの回答では、参考となる知見を得られたという声も多くいただきました。参加者のみなさまが、それぞれ、何かしらの「きっかけ」を掴んでくださったからではないかと感じています。これはきっと、今後も大学図書館の学生協働が続いていく中で、図書館のミライをきりひらくことにつながっていくのではないのでしょうか。

この報告書および記録が、今後のシンポジウムや同様のイベントの参考に、また、学生協働に関わるすべてのみなさまのお役に立てれば幸いです。

パンフレット、報告書、各種実施記録を以下のホームページで公開しています！
<http://www.lib.ehime-u.ac.jp/sympo2017/index.html>



開催概要
各プログラム概要



開催概要

開催日程・会場

開催日 2017年9月5日(火)～9月6日(水)
 会場 愛媛大学城北キャンパス（総合情報メディアセンターメディアホール他）

プログラム

1日目

9:00-9:50	受付		総合情報メディアセンター 1階 メディアホール
10:00-10:30	開会・挨拶		
10:30-11:50	オリエンテーション	各プログラムについての説明 自己紹介(班ごと) 悩み・考え共有(班ごと)	
12:00-13:30	ランチミーティング (交流会)		大学会館 2階 リーセス
13:50-16:05	ワークショップ	ワークショップについての説明 話し合い(班ごと) 全体共有	共通講義棟A A31・A32 総合情報メディアセンター 1階 メディアホール
16:15-	図書館見学		愛媛大学図書館(中央図書館)

2日目

9:00-9:20	開場		総合情報メディアセンター 1階 メディアホール
9:20-	ポスターセッションについての説明・記念撮影		
9:30-11:20	ポスターセッション		大学会館3階 305-1・305-2
11:30-11:40	閉会		総合情報メディアセンター 1階 メディアホール
11:45-	図書館見学		松山大学図書館

主催 中国四国地区大学図書館協議会 共催 山口県大学図書館協議会
 実行委員会 愛媛大学図書館 後援 島根県大学・高等専門学校図書館協議会
 松山大学図書館 愛媛地区大学図書館協議会
 愛媛県立医療技術大学図書館



各プログラム概要

オリエンテーション

オリエンテーションでは、3人1組の班に分かれ、自己紹介とアイスブレイク、ワークショップへ向けてのワークを行いました。

まず、アイスブレイクでは、時間制限あり・班対抗戦式のゲーム方式をとり、「図書館で自分がやりたいこと」というお題で、アイデアを出しあいました。学生は団体の活動として、教職員は図書館で行う業務等として、また、学生・教職員問わず個人でやりたいことなどを書き出し、あっというまに100以上のアイデアが集まりました。



次に、午後のワークショップに向けて、自分の考えを整理するワークを行いました。自分が参加するワークショップのテーマ（＝悩み）について書き出し、班で共有しました。書き出した項目は次の4項目です。お互い、どのような思いをもってシンポジウムに参加したかを確認しました。

「悩んでいること」「現状はどうか」
「今の時点でもできていること」「未来のありたい姿」

最後はオリエンテーションの班から離れ、午後のワークショップで話し合う班のメンバーを探す「メンバー探し」ゲームで、再度アイスブレイクをしました。



ランチミーティング

ランチミーティングでは、午後のワークショップの班ごとに分かれ、愛媛の料理やお菓子（タルトなど）を味わったり、楽しくおしゃべりをしたりしながら、親睦を深めました。



ワークショップ

ワークショップの前半は、学生・教職員別に、自分で選んだテーマごとに班に分かれ、ワークを行いました。話し合ったテーマは次のとおりです。

学生

- 「士気」
- 「情報共有」
- 「広報（図書館外での）」
- 「企画・活動・団体」
- 「図書館の利用」
- 「図書館への要望」



教職員

- 「学生とのコミュニケーション」
- 「活動の継続」
- 「学生の自主性」
- 「学生のモチベーション」
- 「広報・周知」
- 「役割分担・その他」



ワークにあたっては、今回のシンポジウムの副題でもある「悩み解決」に1歩でも近づくように工夫しました。まず、班ごとに、進め方を次のいずれかに決めました。

「A.原因分析」

「B.目標設定」

A.原因分析 の班は以下の手順で進めました。

**悩み共有→原因分析→原因の仮説構築
→打ち手のアイデア出しとその検証方法**

B.目標設定 の班は以下の手順で進めました。

**未来の姿設定→現状とのギャップ認識
→ギャップを埋めるアイデア出しとその検証方法**

また、それぞれの進め方に合わせて、事前にオリエンテーションで書き出しておいたものを材料として用いました。各班では、主催校である、愛媛大学・愛媛県立医療技術大学・松山大学の学生または職員が進行役を務めました。



ワークショップの後半は、前半でポスターにまとめた成果を、班ごとにパネルに掲示し、全体での共有を行いました。



愛媛大学のスチューデント・キャンパス・ボランティア (Student Campus Volunteers)の団体の1つである**LS (Library Supporters : 図書館サポーター)**の学生たちがガイドを務め、愛媛大学図書館および図書館の中での自分たちの活動について案内をしました。



ポスターセッション

参加館のうち、20大学21図書館がポスターを発表しました。
発表テーマは次の3つです（1つないし複数を選ぶ）。

- テーマ1：教えて！みんなの図書館と団体『わたしたちは〇〇です！』
- テーマ2：理想の図書館に向けた宣言『理想の図書館のために〇〇します！』
- テーマ3：振り返ろう、シンポジウム『楽しかった』のその先へ

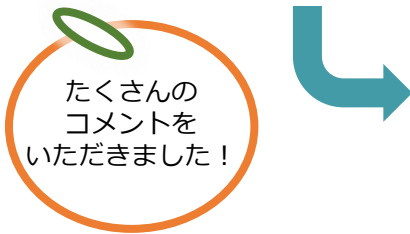
テーマ1ではそれぞれの団体の紹介を、テーマ2では自分たちが今後図書館でどうしていきたいかの展望を、テーマ3ではこれまでの第1回から第6回までのシンポジウムへ参加しての振り返りを行いました。



工夫の凝らされたそれぞれのポスターの近くには、ポスターの発表者である各団体の学生たちが控え、質疑応答に対応しました。学生の熱心な説明や、活発な質疑応答、深く聞き入る参加者などで、会場は熱気に包まれていました。



各大学へのコメント・質問を書くカードを貼るパネルは、あっというまにコメントや質問であふれました。同じく会場内に設置された、「図書館」をキーワードにアイデアを出すヒントが書かれたパネルの前では、メモをとる参加者も数多く見られました。



松山大学図書館見学

松山大学図書館の**図書館学生アドバイザースタッフ「C3」**(*1)の学生たちが、松山大学図書館の館内や自分たちの活動について案内しました。

*1…「C3」=「Chance(機会)」・「Challenge(挑戦)」・「Change(変化)」の頭文字3つ





当日アンケート



当日アンケート集計結果

参加者 159人
アンケート回答 79人 (約50%)
アンケート方法 シンポジウムHPに設置した回答フォームから回答 (※質問は紙でも配付)

Q.1 ご身分について (単位: 人)



Q2 大学図書館学生協働交流シンポジウムへの参加は何回目ですか? (単位: 人)



Q.3 今回のシンポジウムについて (全体) (単位: 人)



☆感想や質問, プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

あっという間に終わるくらい内容があって良かったと思います。

いろんな大学の団体さんや職員さんと関わってとても勉強になりました

お世話になりました。他大学さんの活動を知れる貴重な機会となりました。ありがとうございます。

とても為になるシンポジウムでした。

とても刺激的でした。これからの活動の参考になる意見や取り組みなどをたくさん知ることが出来てとても有意義なシンポジウムでした。

とても大きなイベントの円滑な遂行に尽力いただき、ありがとうございました。途中からの参加でしたが、ウェルカムテントで受付が全てすみましましたのでスムーズに参加できました。多くの職員さん、学生さんに歓迎いただき嬉しかったです。配布のバッグは大きく、使いやすかったです。名簿は見づらかったので、班分けの番号等は、配布いただいた名札があればよかったですと思います。

ポスターセッションなど学生の意見や活動を直接感じることができてよかった

まだこういった活動に関わり始めたばかりなので、自分の大学の活動を相対化しつつ、各大学の動向を整理して把握するいい機会になりました。愛媛県立図書館は見学してみてもなかなか面白かったので、近くの公共図書館の案内もあるといいのではないのでしょうか。

みんなで意見を出し合ってみると同じ悩みを持たれていることがわかり、ほっとすると同時にまた頑張ろうという気持ちになれた。

やはり共通の悩みがたくさんあるのだなと思った。それらを共有して考える機会を与えてただけでよかった。

ワークショップの時に どう行った形でまとめたら良いのかがよく分からなかった

ワークショップやポスターセッションを通して、臨機応変に話す力が身についたと思います。ワークショップを行った事で、他大学が持っている学生協働の悩みを知ることができ、話し合えることができた事は大きな学びになった。

移動が多かったように思いました。暑い日だとちょっと大変です。ワークショップの発表ですべての班の成果が聞けなかったのが、ちょっと残念でした。

遠方から参加したため、午前中のプログラムに参加出来なかったのが残念でした。どうしようもない面もありますが、会場の移動が多かったのがバタバタとした印象でした。移動後のアナウンスが少なめでどのタイミングで始めるかなど戸惑った部分がありました。ただ、ひとつひとつのプログラムの時間は長くもなく短くもなくちゃんと確保されていたので良かったと思います。参加者任せではなく、主催校のみなさんが準備等にしっかりと時間をかけて準備された感じがあり、とても充実感のあるシンポジウムでした。お疲れさまでした。ありがとうございました。

学生サポーターの熱意に驚かされた。有機的に意見交換をすることができ、今後の発展に繋がるよい機会になった。

学生さんが主体となって、シンポジウムを運営していたのが伝わりました。準備は本当に大変だったと思いますが、とても有意義なシンポジウムになりました。ありがとうございました。

学生の意見だけではなく、職員さんが普段学生をしている事をどう考えているのか、知ることが出来たので良かったです。

学生の熱意に感心し、やる気をもらった。

学生協働に限らず、広報や利用者数など、他大学図書館さんの現状を直接知ることができ、たいへん勉強になりました。ありがとうございました。

学生協働を始めたばかりなのでとても参考になりました

学生同士でもっと話したい。学年別ワーク、リーダーの集い、色紙を用意している人々に一言コメント、協働の歴史

楽しく、かつ学びどころが多かったです

感想：シンポジウムの運営お疲れさまでした。ありがとうございました。意見：1日目の最後の解散時間と場所、2日目の最初の集合場所と時間を、もう少し強調してアナウンスしていただくとスムーズだったのではないかと思います。

去年参加した時は自分から話しかけたりすることが出来なかったが、お昼のランチミーティングやワークショップ等でたくさんの方とお話しすることが出来て良かった。また、二つの大学の図書館見学をすることができとても参考になった。

空調はもう少し改善して頂きたいです。

交流を兼ねてのグループメンバー探しだったと思うが、やはり名札などに描くグループの番号などが書いてあったほうがありがたいと感じた。

四国ならではのおもてなしの心が伝わり、あたたかい雰囲気でのシンポジウムでした。新しい試みも多く、実行校それぞれで様々な形があっていいのだと実感させられました。本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

私にとって今年のシンポジウムはとてもためになったシンポジウムでした。特に「悩み」を共有し解決するというワークショップはとてもいいアイデアだと思いました。自分の所属する団体だけでは解決できなかった悩みを他の団体と共有し、解決の方法を探ることができたため、これからの活動にうまくフィードバックができやすいのではないかと感じました。

時間帯が比較的早い時間に設定されていたため、散策にも行けて良かったです。

自分では思いつけなかったアイデアなどが聞けてすごく良かったです。

自分の学校の現状をふりかえったり、他校さんの取り組みを知ったり、アドバイスをいただきたりと勉強になりました。

主催校の皆さまが、充実したシンポジウムになるよう、様々な工夫をされていたので、アイデアを出したり、考えをまとめたりすることに役立ちました。とても参考になる会でした

準備が相当に大変だったのだらうと思われます。今までで一番、手が込んでいたと思われます。が、もう少し簡略されても良かったかもしれません。オリエンテーション、事前課題等。初めての参加だったが、あっという間に時間が過ぎた。他大学の取り組みを聞いて、今まで自大学でなかったアイデアを得ることが出来た。有意義だった。

初めての参加でしたが、とても安心して各大学の取り組みを拝見することが出来ました。両日ともに満足度の高いプログラム群でした。ありがとうございます。

色々な人から意見を聞くことができて有意義だった

図書館を盛り上げるためのたくさんの意見を得ることができた。

全てが勉強になりました。

全体を通して、交流するための時間が長くとられていて良かったです。

全体的に楽しかった。しかし、オリエンテーションが長かったのに対して、ワークショップのパネル共有の時間が短かったのがそこが不満。昼の交流会の1500円という参加費も多少割高な感じがあるので夜開催のほうが嬉しい。2日目のポスターセッションも時間不足感があった。

他校の活動について知ることができ、今後の参考となった。

他大学との交流や、意見交換ができ、自分の学校では、何ができるのか知れるきっかけになったが、他校は、図書館が広く、小さい図書館であっても、生徒が図書館を有効活用できる方法が、知れたらと感じた。

他大学のサポーターと意欲的に活動できてよかったです

他大学の活動を知れたのは貴重だった！交流が出来たのも有難かった。

他大学の図書委員の方と交流できて楽しかったし、活動内容を知ることが出来たのでとても参考になりました。ありがとうございました。

他大学の図書館の事情を知ることができたり、自分たちとの活動についての反応を多く聞くことができたりしたことが良かったです

他大学の図書館への工夫がわかってよかった。

他大学の特徴を知ることによって課題点が見えたように思った。

他大学の方とお話することができ、とても新鮮でした。

他大学の方と交流、情報交換を行うことでサポーター達も私も大変刺激を受け、今後のについて具体的な方策を知ることができ大変参考になりました。

途中参加になったため、わけがわからず1日目は残念な気持ちになりました

特にありません

入念に準備をされていて、最初から最後まで濃密なプログラムでした。また、進行方法や配布資料など細部まで配慮が行き届いていた点にも感服しました。このたびは、たいへんお世話になり誠にありがとうございました。

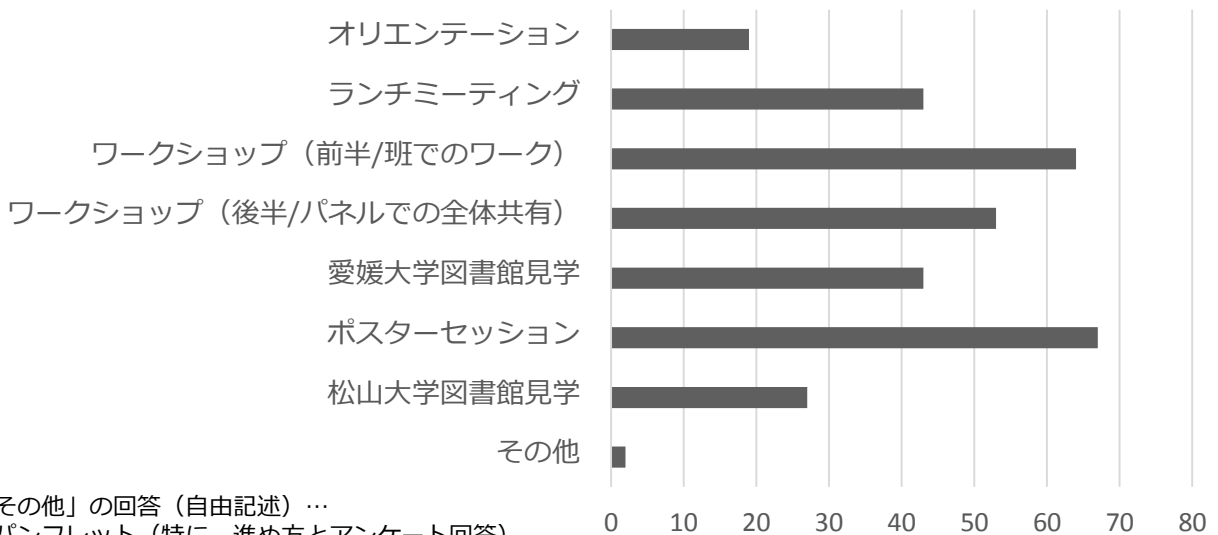
悩み事を共有できてよかった。

予算の関係もあり、午後から開催としてほしい

様々なところの活動の話を知ることができ、とても勉強になりました。

様々な大学の方々と交流できてよかった。

Q.4役に立ったと思われるプログラム（複数回答可）（単位：人）



※「その他」の回答（自由記述）…

- ・パンフレット（特に、進め方とアンケート回答）
- ・事前アンケート

☆上記を選んだ理由

・いろいろな人と話すことができた。・参考にできそうな意見があった。・実際にどのような活動をされているかを見てモチベーションが上がった。

・オリエンテーション、ランチミーティングで打ち解けた後にワークショップがあり、とても話しやすかったです。・当館はポスターセッションにはポスター参加していませんが、他大学の取り組みを当事者から直接聞いて学生は大きな刺激を受けていました。帰宅してから、他大学の図書館の取り組みについて、改めて調べたそうです。・事前アンケートのおかげで、他館の状況がよく理解できました。

1つのテーマに対して様々な角度から考え、発表することで多くのことを学んだから。また実際に大学の図書館へ見学することでより使いやすくしようとするのが伝わってきたから。

さまざまな大学の学生・教職員の方と話すことで、情報交換ができたため。

すべてが充実していてすばしかったです。個別のプログラムの進行方法やコミュニケーション手法にも感心しました。

それぞれのプログラム群で、各大学の取り組みについて貴重な話を伺うことが出来たため。

それぞれの館との意見が聞けたから。特に同じ立場で心の内を話せたのはよかった。ポスターは学生が他大学のよさを目の当たりにできたから。

それぞれの取り組みの事例を共有できたのが良かった。

どういった活動をしているか分かったから。

どのプログラムも、普段は聞くことのできない話や、自分たちの活動の説明ができる良い機会だったからです

どのプログラムもそれぞれに得るものがあったから。

どのプログラムも自館に持ち帰り、他の職員と共有したいものだったから。

どれも初めての経験で、多くの人に共感を持てたからです。

みんなで悩みを解決する方法を考えることで、自分だけでは思いつかない方法などが出てきたので、とても参考になったからです。

ランチミーティング・ワークショップ前半では他校の皆さんとお話できる機会を得たこと、また、ワークショップ後半では教職員・学生皆さんのアイデアを見れたことが良かったです！！

ランチミーティングで交流を深めてワークショップ、という流れだったので打ち解けやすかったです。ワークショップ、ポスターセッションは今後の活動の参考になりました。

ワークショップ、ポスターセッションでは各班の悩みや解決法を知ることができ、各大学の活動内容を詳しく聞くことができたので、今後どのようにしてどのような活動を行っていけばいいかヒントを得ることができたからです。図書館見学は実際の図書館の実情を知るという点でとても参考になりました。

ワークショップで、職員と学生に分けて実施するのは新しい試みだったのではないかと思います。なかなか、他大学の職員の方と意見交換をする機会はないので、新鮮でした。

ワークショップについて、班ごとに話し合うところで生の意見が聞けるので大変よかったです。

ワークショップは、まあこの程度にまとめておこうかというのが目的になってしまった。学生には勉強になったと思う。

愛媛大学図書館で、されている事が、自分の学校でも取り入れられそうな物を感じた。ポスターセッション。自分の学校の図書館紹介は、様々だったが、自分の学校も次回は参加したいと思うきっかけになった。名刺を有効に利用しているなと感じた。

意見交換ができてよかった。

意見交換や現状について議論できた。

学生さんと多く話げできた

学生と教職員のグループを分けていただいたため、学生はより本音で議論できてよかったのではないと思う。

具体的な意見交換をすることができた

今後の活動に生かせる知見が得られたので。

今後の自分たちの活動に活かせるかどうかについて考えたから。

参加したものは全て選択した。どれも内容が濃く、勉強になった。

私は特に、ワークショップでの話し合いが印象に残りました。悩みを共有し、解決策を一緒に考えていくことで、今後どうしていきたいのかという点が見えてきたのが非常に心強かったです。

自大学の課題や他大学のいい取り組みを知ることが出来たから。

自分のぼんやりとした考えを整理できた。学生のやる気の発言を聞いて良かった。

初めてのことだったので。

初対面の方とワークショップをする前に、気軽にお話しする場があり話し合いでも積極的に話し合うことが出来た。

情報共有できたのが良かった。

職員同士のワークショップが新鮮で今までにないワークショップが出来たから

新しい話し合いの方法で、問題点を深めることで交流しやすかった。

図書館の見学では実際にどんな風になつてゐるのかを見ることができたし、ポスターセッションやワークショップでは、たくさんの方とお話ができ、いろいろなことを知れたから

他の大学の方と意見を交換出来たため

他の大学図書館の特色、やっていることを色濃く見ることができたので

他大の活動や企画、悩み、改善のしかたを知れる機会だったため

他大学との交流・情報交換が大きな参加目的のため。

他大学との交流ができ、他の大学での取り組みが知れたから。

他大学の意見や発想など取り入れるべきことが多くみられたから

他大学の学生さん達や職員さんと話す機会が持てたため。

他大学の学生と話しをして他を知ることで、自大学の良いところ、改善すべきところを客観的に考えることが出来たから。

他大学の活動や発想を身近に得られ、今後の活動の参考にできそうだったから。

他大学の活動を当事者に聞いて、とても有意義だったため。

他大学の取り組みを知ることができたため

他大学の人と交流が出来たから

他大学の人と多くかかわることができたから。

他大学の図書委員の人と交流する、話を聞ける良い機会だから。

他大学の図書館サポーターの様子や活動内容についてしることができたから

他大学の図書館に関する取り組みを知ることができたから。

他大学の方との意見交換等の交流により、他の大学図書館及び学生スタッフがどのような活動を行っているか知ることができたため。

他大学の方との交流があり意見交換できたので良かったです。

他大学の方との交流がよく出来て良かった

他大学の方と意見を交換したり、他大学の活動を知ることができたから。

知らない方々と図書館について語り合う貴重な機会で、チーム的にも個人的にも成長できたと思ったから

悩み解決よりも実際の図書館の構造や展示の工夫の視察と人脈の構成ができたのがよかった。

私の抱えている悩みは大抵他の団体も抱えており明確な解決策は見出せなかった。

普段接さない他団体メンバーとの話ができて良かった。また、ランチミーティングは愛媛のお土産コーナーがあって楽しめた。ポスターセッションでは、様々な取り組みを見れてよかった。

普段体験することのできない体験ができたため

有意義な意見交換ができたから

Q.5各プログラムについて A.オリエンテーション（単位：人）



☆感想や質問、プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

オリエンテーションのおかげで、固さが取れました。

オリエンテーションの時点で悩み解決に関することを行うことに驚いた。

オリエンテーションへの配分時間が長すぎると思う。カード作成は事前準備でもよかったはず。ゲームを通して初めてでも協力することができました！！楽しかったです！！

ゲーム形式で打ち解けて学生と話せてよかった

すみません。オリエンテーションには、出席できませんでした。

ふんだんにワークを取り入れた無駄のない内容でした。全体説明の枠を超えた、素晴らしいオリエンテーションだったように思います。最後に、瑣末なことですが、アイスブレイクの賞品を紹介していただき良かったです。

もう少し皆さんと意見共有したかったなぁと思いました。

もっと話をしたかったけれど、時間が足りなくてグループ3人全員の話しを聞くことが出来なかった。

ランダムに座った席でしたが、意見共有できただけでなく、対抗戦など、短時間で「してみたいこと」がたくさん生まれて面白かったです。

ワークショップで各グループでポスターを作るために話し合う時間がもう少し頂けたら嬉しかったです。

ワークショップのグループごとにオリエンテーションができれば、その後のワークがよりスムーズに進んだと思います。（今回は途中参加の方もおられたので、難しかったかと思われますが...）

学生主体の部分があっていいと思った。

記入した後意見交換したのがよかった

午後から参加のため、参加していません。遠方からくる大学もあることと、学生の場合前泊は金銭的に厳しいことから、シンポジウム開始は昼からが良いと思います。またオリエンテーションにワークショップの準備が含まれるのは適当でないように思えます。各プログラム内で完結するように設定した方が分かりやすいです。そちらに参加できない参加者には事前にフセンを用意すること、という指定にも違和感を覚えました。ワークショップの時間内にフセンに書き出す、という対応で問題なかったと思います。

午後から参加のため不参加。

最初のオリエンテーションとして、程よく緊張がとれ、良いワークだったと思う。

最初は緊張しましたが、ゲーム形式で打ち解けることが出来ました。

参加していないため、分かりません。

参加できない人が結構多かったため

参加できなかったので何も言えません。

時間が少し長かった気がする。3人ずつに分ける意味もあまりなかった気がする

手慣らしとしていい活動ができました

初めのミニゲームが良かったです。

初対面の人がほとんどだったので、リラックスできてよかったです。

少し書く時間が足りなかったため、もう30秒ほど書く時間が欲しいです。

他の人がどんな目的で今回のイベントに参加したのか確認できた。

他館の職員や学生と交流を深められた。

知り合いでない人と一緒に考えたり、話し合うことで他大学ではどのような感じで活動しているかなども分かりました。

AとBの違いがよくわからなかった。

Q.5各プログラムについて B.ランチミーティング (単位: 人)



☆感想や質問, プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

ある程度の時間でテーブルを移動する仕掛けがあれば、もっとたくさんの人と交流できたのかなと思います。

おみやげ試食が参考になった。メンバーとも交流できた

お昼の交流会はありがたかったです。(遠方で朝早くから出発しているので、夜に交流会があると大変だったと思います。)

お土産の試食がとてもありがたかった。会場や準備の制約もあるとは思いますが、学生は立食に慣れていないため、着席の方がかえて同じテーブルの人としっかり話ができてよかったですのではないかと。

ここで打ち解けることができたので良かったです!職員さんもいらっしゃって色々な話が聞けました。

ご飯、とても美味しかったです。

タコ飯がおいしかった。また、各団体持ってきたお菓子や、愛媛のお土産などとても楽しめた、食事の量は、立食なことであまり減ってなかったのも、最後少しもったいなかった。

もう少し野菜を多くしてもらいたかったです。参加校のお土産が食べられた点は良かったです。ランチ大変おいしかったです。すぐおなか一杯になってしまいもっと食べたかったが残念。

ワークショップの前にグループの人と交流出来たので良かったです。

ワークショップの前に緊張せず会話できた。

ワークショップやポスターセッションをするときに意見を言い合える人と出会えた。揚げ物が多かった。

ワークショップをする前に交流ができたのはよかったです。ただ、用意していただいたご飯が多すぎて食べきれなかったのが心残りです。

愛媛のお土産や各大学が持ち寄ったお土産があり、話しが弾んだ。図書館に関するだけでなく、それぞれ地元の話などをすることが出来、楽しかった。

愛媛県の名産を頂けて嬉しかったです。

愛媛県らしさを取り入れていて、さらに料理も美味しかったです。他大学の方との名刺交換などもできて良かったです。

椅子が欲しかった。

皆様と打ち解けることができました。

学生協同以外のことも話せ、打ち解ける場となったと思います。

楽しく交流できました

休憩として外側に座れるところが欲しかった

午後からのワークショップの前に班の方々を知ることが出来たので良かったです。

午後のワークショップ前のランチミーティング時間に各グループで談話することで、ワークショップでの会話がスムーズに進んだと思います。

交流を深められたのは良かったのですが、多くのご飯を残してしまったので、心苦しかったです。けれど、とてもおいしかったです！

交流会の時間をランチに持ってきたのは、良かったと思います。元気うちに交流できることと、夕方早く終了するので道後温泉に行けました。四国きっての観光地ならでの配慮？

今までにないおもてなしで大満足です

参加費の金額に満足感の割が合っていない。立食より飲みの方が話しやすい。

事前の配置決めが合理的でした。午後のワークを踏まえながらも、教職員・学生混合にされていたのは見事な匙加減と思いました。さらに、お料理やお菓子まで趣向が凝らされていて感動をおぼえました。特に、地元菓子コーナーは楽しかった上に、おみやげ選びの参考になりました(実際にいただいておいしかったものをおみやげにしました)。このような会が夜ではなく、昼だったのも助かりました(夜に休めたので)。

時間がもっと短くても良いと思った。

自身の事情で申し訳ありませんが、体調があまり良くなかったため、ずっと立ち続けて疲れてしまいました。

他のグループともっと交流できたらと思った。

他館の職員や学生と交流ができて良かった。

他大学との交流ができて良かった

他大学の学生や教員とゆっくり交流できる時間が取れてよかった

他大学の方々と交流できてよかった。

大学によって図書館サポーターの名前が違うなど、色々な話を出来たから

地元のものをフルにアピールしてあり、参考になりました。

昼から参加の団体も心地よく参加出来るような配慮があってよかった

昼食の量が多すぎたので、少し減らしていいと思う。

途中参加だったので、案内もなくて、戸惑ったから

色んな学校のかたとお話ができ、今の現状、変えていきたいことなどが振り返れました！食べながらたくさんの人とお話できて嬉しかったです！

食事の話をきっかけにして、話すことができたので良かったと思います。

食事を工夫していただきおいしかった

食事内容:遠方から来ているため食事が喉を通らなかったなので、胃に優しいものが欲しい。ランチミーティング、ゲーム形式で、仕切ってくれる進行者が欲しかったです。

食料が少し余ってしまったので、可能であれば、もう少し量を減らしていただけるとありがたいです。

班分けされていたため、同じ大学同士で固まることなく、とても良かったと思います。

別のテーマを選んだ方と同じテーブルだった方が後半のワークの参考になったかと思いました。

名刺交換などのタイミングを取りにくかったが、楽しく談笑でき、幾人か関係を深められた

立ってミーティングも良いですが、座って行うのも良いと思います。

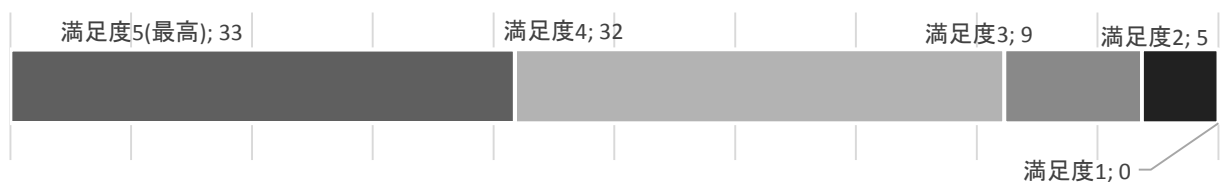
立食なのが辛かったです…

立食形式なのは良いが、参加費1500円というのは割高感がある。

料理が非常に美味しかったです。地元の物を食しながら、話せるのは嬉しかったです。

料理は美味しかったが量が多く、揚げ物はもっと少なくても良かったと思う。地域の名産が食べられたのは良かった。

Q.5各プログラムについて C.ワークショップ（前半/班でのワーク）（単位：人）



☆感想や質問、プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

あらかじめ進行役が決まっていたことと、進め方が提示されていたことで無駄を省けたのがよかったです。また、教職員と学生を分けたことで、お互いディスカッションしやすかったのではないのでしょうか。ただ、午後からの参加者の方が事前の指示を守らずに、付箋に書き出して来なかったのが残念でした。最後に、細かいことですが、付箋の貼り付きがあまりよくなかったように思います。糊もあつたらよかったです。

お互いの意見を出し合いながら、分かりやすく纏めるように工夫することができたと思います。

グループで協力的に活動できました

グループ全員が意見を出し合って話し合いができた。

グループ分けの仕方がとてもよかったです。もう少しスペースに余裕があると、議論が活発になったときに立ったりできて良かったように思う。

このように進める、という形があったので非常にやりやすかったです。

ファシリテート役の方がいたおかげで、進行しやすくて良かったです。

ポスターを作る時間が短かったので、長くするかポスターのひな形を作ってもらっていると良かったかなと思います。

まとまらない所もありましたが、納得のいくグループワークになりました。

みんなが考えていること、自分が考えていることを知り、伝え合い、それを形にする。とても楽しかったです。

メンバーとの交流はできたが、団体としての悩みでなく個人的な悩みを考えていたため、やや消化不良に終わった

もうすこし時間が欲しいです

もう少し時間が欲しかった。

もっと話し合いに参加したかった。

ワークショップの手順が複雑でやや分かりにくかったですが、班内に相談役の方が配置されていて助かりました。各大学の意見交換はとても参考になりました。事前準備でサインペン持参の指示がありましたが、ポスター作成にかかる時間はあまりなかったため、配付いただいたものだけで十分に思えました。

画用紙にまとめる事が少し分かりにくかった

皆、積極的に話し合いに参加出来ていた。時間が足りず、最後までまとめることが出来なかった。学生と教職員を分けたのはよかったです。

学生に気をつかわず、話し合いが出来て楽しかった。

言いたいことを言えてやりやすかったです。

限られた時間の中で急いで作業したため大変だった。「悩み」の解消はできていないが、参考にはなった。

私ではありませんが、同じ大学の人で持ってきたペンをなくしてしまった人がいます。対策として、ペンはできれば主催側が用意してほしいです。

事前課題という形で参加しましたが、配布資料だけでは難しかったです

時間が少なく、グループ内でほとんど検討できないままだったので、もう少し検討する時間がほしかったです。

時間が足りないように感じました。

時間が足りなかった。

時間配分が難しく、模造紙に書くのが短時間になってしまった。

自分達の悩みが皆さんの素晴らしいアイデアをもらい、これから変えていけると思うとワクワクします！

手順や目標などが示され、手際よくできたため

初めてだったため、発言がしにくかった。

職員同士で話せたから

新しい方法での話し合いで、問題点の焦点がしぼられたように感じました。ただ、付箋の宿題は、その場で書くのと違い、ピンと来ずあまり書けませんでした。

進め方が書いてあるのはよかったが、ぱっと見て分かり易い書き方をしてほしい。

進め方の自由度が低くてやりづらかった。

進め方の提案やアイデア絞り込みの航路図などとても凝られていて勉強になったが、学生さんからも説明がとても簡潔で、理解して進めていくのに時間がかかった。重要なのはワークであるがそちらに時間がかかったのが残念だった。少し情報量が多いように感じた。

進行役の方がアテンドしてくれたこととランチミーティングで打ち解けることが出来たので、スムーズに進んだと思います。

全員が共有する悩みを解決につなげていくために、自分では思いつかなかった案や考え方を聞くことができたのは本当によかったと思います。

他大学での現状や、悩みについて自分の大学ではやっていないことでも他大学でやっていることなどを知ることができました

他大学の取り組み例を聞きながら様々な案が出て良かったと思う。

大変

置かれた環境は異なるが、同じような悩みを共有し、解決策を考えることは意義深く、今後の参考になった。

同じ悩みを持った人と話し合える機会が持てるのはとても良かった。

道筋がある程度示されていた反面、道筋をたどる過程のが少し複雑で、読み込む必要があった。もう少し分かりやすい方がやりやすかったかなと感じた。

突き詰めて問題を考えられてよかったと思います。

難しい面もあったが、課題解決に向けて情報共有できて良かった。

悩みや解決方法を共有することができたので良かったです。

悩みを抱えている大学とそれに対し提案ができる大学があると良かった。時間が足りなかった班の進行役の人がきちんと事前に研修を受けたようなスムーズな進行で内容に集中することが出来ました。

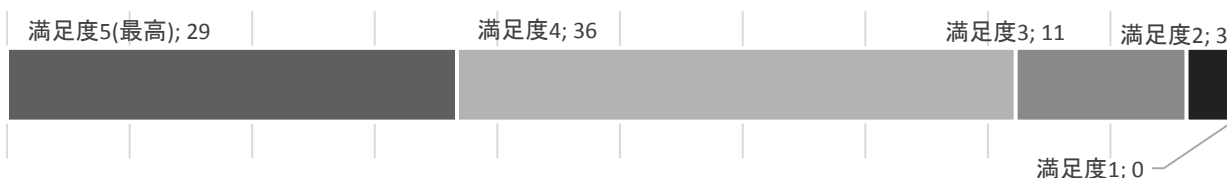
問題に対する認識が他大学とは違って面白かった。

様々な意見を聞くことができてよかった。

話し合う時間が少ないと感じました。

話の進め方が提示されていたのが良かったです。学生が、サークルでもこの方法でやってみたいと言っていました。また、教職員と学生が分かれていたのも、話しやすく良かったのではないかと思います。

Q.5各プログラムについて D.ワークショップ（後半／パネルでの全体共有） （単位：人）



☆感想や質問、プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

いろいろな考え方、解決方法があつてとてもためになりました

グループのメンバーが少く、他グループのパネルを回る時間がほぼなかったため、職員側はワークショップテーマの数を少し限りメンバー数がある程度確保するか、共有時間を増やしていただくと助かったかと思ひます。

しっかりと発表ができてよかったです

スペースが狭く、すれ違ひのも大変であった

パネルで説明することにより、自分自身もより深く考えることができた。また他の発表も参考になった。

パネルで他の意見もみることができたのは良かったが、会場が狭く、すべてのパネルを見るのに時間がかかった。

パネルで様々な考えや案を見ることができ、まとめ方にもそれぞれ工夫があつて楽しかったです。

ひとつの悩みにたいしてたくさんの切り口からの考えが見れて面白かった。

ほかの団体や先生方の意見を見ることが出来て、改めてチームの課題を発見できたと思ひます。

ポスターセッション形式だったのが合理的でたいへんよかったです。個別にお話を伺ったり、写真を撮ることができました。ただ、付箋ばかりの成果物は、内容を把握しにくかったです。付箋は排除しないにしても、必ず文章を入れるなどしたほうがよかつたかもしれません。限られた時間のなかでは、見やすくまとめるのは難しいかもしれませんが。

もう少し広いところだとよかつたかなと思ひます。

もう少し時間があるとよかつたと思ひました。どのグループの説明も、じっくり聞いてみたかったです。

もう少し時間が欲しかった。見て回る時間はあつても、話を聞く時間がなかつた。

もっと見たかったのに、時間がなく、意見が聞けなかったから

以前のシンポジウムでは、全体で発表という形式が多かったように思うが、パネルでの全体共有で様々なグループの成果を知ることが出来てとてもよかった。今後もこのような形式が良いのではないかと思う。

移動や狭い空間など物理的な制限のため

違うテーマの結論が同じになっていたりしたので興味深かったです。

会場が少し狭いと感じました

各グループが登壇して発表する時間があっても良かったように思いました

各グループのパネル展で全体的な情報共有が出来たと思います。ただ、廊下でのパネル展は非常に暑かったので、教室内で出来たら嬉しいです。

各班ごとにいろんな意見があって面白かった。

各報告を聞いて興味深かったです。班の数が多かったため、まわりきれませんでした。発表側と聞く側で交代式にすれば聞ける数が増えたのではと思います。

学生だけではなく、教職員の方のアイデアを見ることができ勉強になりました。

学生と教職員で視点が違うのが面白かったです。

学生と教職員で同じテーマでっていうのが新鮮で刺激だった。

学生のモチベーションに悩んでおられる団体が多いように感じた。私の団体は幸いにもメンバー全員のモチベーションは高いのであまり参考にならなかった。

具体的な解決策が浮かんでいるチームが多かったと思う。参考になるのでこのポスターも後日共有して欲しい。ポスターを見て回るには時間不足だった

広報はここで、土気はここで、と分かるように、MAPがあれば尚良かったかなと思います。

時間が少なく、すべてを見られませんでした。共有の方法を1グループごとの発表にすれば全体を知ることができると思いますが、時間がかかりすぎるでしょうし・・・。

自分が選んだ悩み以外にも、自分が所属する所に通ずるものがあったため、パネルの内容を参考にすることができました

自分たちの話し合いを知ってもらうだけでなく、ほかのグループがどのような話し合いを行ったかが知れた。

自分の班だけでなく、他の班の悩みや解決法を知れたのはよかったと思います。

質問をされるなかでこちらも学ぶことがあったのが良かった。

職員さんの意見も聞くことができ、これから役立てていこうと思いました。

職員さん達の悩みも知ることができたので、良かったです。

正しいかどうかはさておき、様々な問題に対する解決策を知る事が出来て有意義な時間だった説明が長いと他のパネルを見て回る時間がなくなるので、5分以内等の目安を示していただけると良かったと思います。

全体共有したことで、新たな発見が得られた。

全部の班の意見を座ってちゃんと聞きたかったです。混みあっていて疲れしました。

他チームの考えがわかり、参考になった。

他のグループの取り組みを見ることができてよかった。

他の班の意見や、ポスターのまとめ方様々で、大変興味深かった。

短時間でまとめて不安でしたがうまく行ったので良かった。

同じ内容でも異なる意見が聞けて良かったです。

悩み解決の案を見ることができました。

発展的視点を持っていたグループもいくつかあったが、既存の見方の繰り返しが見られたグループも多く、まあまあの満足度である

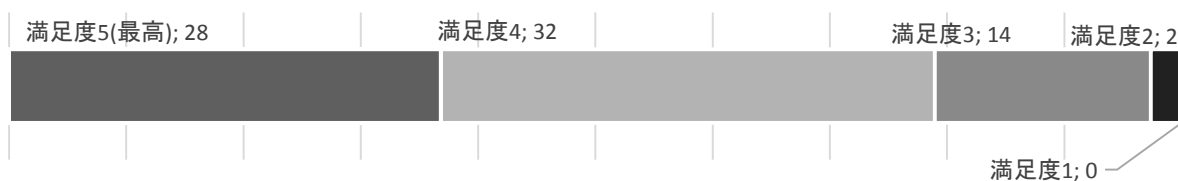
発表を聞くスペースが人の多さに対して狭いように感じた。

発表者になり、どう相手に簡潔に話せば良いのかを学べた。

様々や意見や、班で考えられなかった質問がでたり、まだまだ未熟であることが痛感できました。

良かった、交流の場ともなった

Q.5各プログラムについて E.愛媛大学図書館見学（図書館の印象、ツアーの感想など） （単位：人）



☆感想や質問、プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

LSの皆さんの活動成果がたくさんあり今後の参考になりました。

LSの方が丁寧に案内してくださったので良かったです。

お忙しい中ご案内いただき、ありがとうございました。ただ図書館見学は、職員にとっては興味深いですが、学生はそこまで関心がないかもしれません。2日目のポスターセッション後の開催でも良いように思いました。

サポーターの方々がしっかり説明してくださいました。

ツアーでの見学をお願いした。LSの方の説明はとても分かりやすかった。唐突な質問にも丁寧に答えてくださり良かった。

ツアーのグループごとに違うタイムスケジュールを示してほしい

ツアー参加者が意外なところで食いついていた。レポートクエストは好感触でした。案内はもう少し時間を遅らせた方が良かった。特に写真などよく取られるので職員参加のツアーの時は、時間の間隔を多めに時間を空ける必要があったと思う。

ツアー班を細かく分け過ぎだと思う。

とてもスムーズに案内していただいた

もっと詳しく見れるように出来るならもう少し人グループあたりの人数が、少ない方が良かった。

より便利に使ってもらえるよう、随所に工夫がしてあり、とても素晴らしい図書館だと思った。

レポートクエストやそのほかの展示方法に惹かれました！もちろん、館内の設備にも注目しつつ、学ばせていただきました

わかりやすく説明してもらえました。

一般学生向けのリクエスト本コーナーはとても良いなと思った。

引率の学生が緊張しながらも非常に丁寧に説明して下さったことが良かったです。

解説のかたの声が若干聞き取りづらかった

階段など、図書館の各所に展示内容のポスターが貼ってあって良かったです

学生さんが一生懸命説明してくださいました。

学生さんが前後の調整をしながら、適切に案内してくださいました。

学生さんが丁寧に案内されていたのが良かったです。欲を言えば、職員のグループは職員の方に案内していただきたかったです(職員間での話もあると思うので)。

滅多にない、他大学図書館見学ができ良かった。また、ツアー担当のLSさんに感心した。

学生さんの案内が良かったです。難しいかもしれませんが、一般的な図書館のことよりも、愛媛大学図書館の特色を中心に案内してもらえたら、なおよかったかなと思います。

学生スタッフが盛んに活動を行っており、参考にしたいと思いました。

学生スタッフさんが、しっかり図書館の改善点に意識を向けているという印象を受けました。

職員さん側もしっかりサポートしているからこそ、実現できているのだろうなと思います。紙袋など、素敵でした。また学生協同とは異なりますが、レポートの展示と資料が面白く、やってみようかな、と思わせてくれるような内容でしたので、見習いたく思いました。

学生の誘導、説明が良かった

学生主体で工夫してあり良かった。

工夫されている機能が知りたかったから

参考になる取り組みが多く、行って良かったです。分かりやすい説明で、良かった。

紙袋のアイデア、展示物のアイデア参考にさせていただきたいと思います！

時間に余裕があってじっくり見学ができて良かった

自分の所の図書館よりも、自習の際の消しゴムのカスを捨てる場所についての対策がしっかりしていたため、参考になりました

自分の図書館にはない工夫を発見できました

自分の大学との相違点を知ることができてよかった。

自分達の学校の図書館にも、取り入れたいと思う活動などを実際に見ることができたので、見学することができ、良かったと思います。

七夕など行事に合わせて工夫していてすごいと思った。

取り組みに驚き、私達も真似をしたいと思います。

手作りのPOPが非常に見やすかったです。

図書館サポーターが積極的に活動しているのがよく伝わった。

図書館のツアーは他大学の図書館の構造を知ることが出来てよかった。LSさんの作成している

26 掲示物も参考になった。

図書館内で学生の活動している様子が見られたのでよかった。

生徒が中心となって企画展示などを行っている様子が伝わってきました。

他大学の図書館を見る機会があまりないのに加え、どういう取り組みをしているかみることが出来て良かったです。

他大学の図書館見学はあまりしたことが無かったので新鮮だった。自分の大学でも参考にしたい活動を見つけられた。

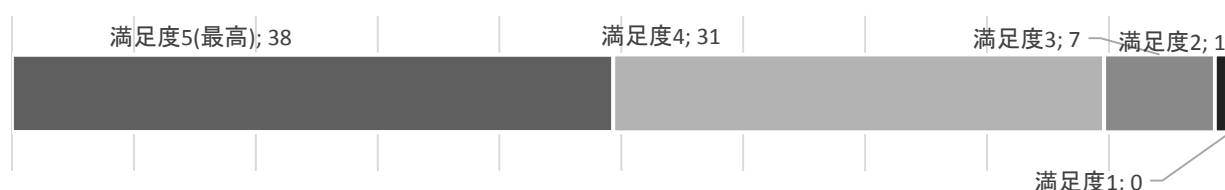
大学図書館を実際に見学できて、学ぶことが多かったです。ただ、ツアーにしたためでしょうか、かなり見学に時間がかかってしまい、遠出してきた団体としてはタイムスケジュールが狂ってしまったのでそこは少し残念でした。最初から自由見学にするとか、ツアーなら班ではなく各団体ごとにするというのもあっていいのではないかと思いました。

短大と比べると規模が大きくて驚いた。

長かった。冷房を効かせて欲しかった。

内容は非常に良かったのですが、暑くて脱水症状になりそうでした。

Q.5各プログラムについて F.ポスターセッション（単位：人）



☆感想や質問、プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

この活動報告とワークショップの悩みを結びつけることができれば、悩みに対する回答が得られたかもしれない。

コメントが記入できるのがよかったです。

コメントや質問を共有するカードがとてもよかった。

サポーター達が一所懸命説明し、また他のところで熱心にメモをとりながら聞く姿を見てうれしくなった。かなり、参考になる情報を得られましたし、多くの方から応援の言葉をいただき、モチベーションがあがったとのこと。

しっかりとした発表ができました

シンポジウムのパンフレットに書いてある情報をより深く知ることができました。また、自大学の活動への反応が伺えました。

シンポジウムの目玉であると思います。少人数での参加だったため、発表時間が大半となり、あまりまわることができませんでした。（こちらで段取りがうまくできていなかったということもありますが…）他大学の方も、終了時間後も大勢ポスターを見ていたことから、こちらの時間を多めにとり、さらに発表側と聞く側を交互に行えばよかったのではと思います。

それぞれの大学で特色のある活動をされていたことが印象的でした。

チームの活動について、様々な意見を伺うことが出来たので良かったです。

どの発表も非常に勉強になり、気づけばポスターセッションの時間が終了していました。今後このような機会があれば、より多くの参加者と情報交換をしたいと感じました。

ポスターの内容もさることながら、熱心に説明する学生さんの姿に感銘を受けました。コメントカードは、思いを共有できる素敵なツールだと思いました。

もっとポスターセッションの時間が欲しかった。学生が2人だとひとりずつがあまりまわれなかった

会場が広く、ポスターをまんべんなく見て回ることが出来たのでよかったです。会場に椅子などが準備されているのもっと良かったかなと思います。ポスターのサイズについては作成の際に少し戸惑いました。

皆さんしっかりまとめてあり驚きました。また、どの大学へ行っても丁寧に説明してくださり、活動やグッズのことを知れ楽しかったです。回りきれませんでしたので、はじめの時間、各大学で発表形式等で内容を聞き、一度全体を把握したい気持ちもありました。

開始時間が遅れたのが気になったが、他は良かった

各図書館の工夫や図書館便りなどの頒布が良かったです。

各大学が登壇して発表する時間があっても良かったように思います

各大学のポスターセッションの内容を、冊子にして配布してもらえれば、とてもよかったです。じっくり各大学の発表を聞きたかった。

各大学の取り組みを知ることが出来て良かった。テーマが3つあったが、自団体の紹介をしている大学が多かったし、それについて興味を持っている人が多いのかなと感じた。

各大学の特色や力を入れていることを見ることができて良かったです。

各大学手の込んだポスターとしっかりした説明をしていただけるのでとても多くのことを吸収することができた。しかし、写真撮影で時間が押したのもあり見て回る時間が足りなかった。各団体がどんなことをしているかわかった。面白そうだったものもあり、参考にしたい。学生が生き生きと交流していたから

学生さんにたくさん話が聞けて良かったです。

学生たちの生の声を聞くことが出来て、非常に興味深かったです。

学生の生の声を聞くことができて、参考になった。担当職員の意見も合わせて聞きたかった。

広いスペースで移動がしやすかったです。もう少し照明が明るいかな、工夫してあったらポスターも映えたかなあ？と若干思いました。

今回はテーマが3つ分かれていましたが、テーマごとにポスターを掲示していたのでしょうか？もししていないようでしたら、テーマごとに分けた方が自分が見たい、聞きたいと思った内容が聞きやすいのかなと思いました。

昨年度はポスターセッションの前に「全体の場での団体のアピール」があったように思いますが、個人的には今年度のように長めに時間をとって各自やりとりするほうが、より交流できて良かったです。

参考になりそうなことがたくさんあって良かったです。ただ、ポスターの展示だけの団体さんの机に「感想/コメントカード」が割とまばらに置いてあって、いっそ机ごとなくした方が見映えは良いのでは?と思いました。

参考になりそうな他大学の活動を知ることが出来た。もう少し時間が欲しかった。学生のプレゼン能力向上にも繋がりそうなので良いと思う。

今回は、本校の図書館の紹介もしてみたいと感じた。

自由に持ち帰っていい資料を置く場所が各大学のポスター前以外にもあって資料をもらいやすく感じました。

写真撮影で時間がかかって発表時間が短くなってしまったのが残念でした。

図書館のキャラクターやしおりなど各大学ごとに工夫されていてとても勉強になった。

他の大学の取り組みを見ることができてよかった。

他の大学の特徴を知ることができて面白かった。

他大学での取り組みを次に活かせるよう頑張りたい。

他大学のポスターセッションを見る時間があまりなく残念だったが、自分たちの活動を多くの方に知ってもらえて良かった。

他大学の学生協働の様子等を知ることができ、自館でも取り入れられる事は参考にしたいと思った。

他大学の活動・工夫を知ることが出来て嬉しかったです。

他大学の活動が参考になった。

他大学の活動が大変参考になりました。テーマの選択が複数または1つでも良しだったせいか、「理想」のみで発表したものの「活動報告」と勘違いされることが多かったと学生から聞きました。テーマによって会場を区切るなどの工夫があっても良かったかもしれません。

他大学の活動を詳しく知ることができたので良かったと思います。

他大学図書館の実情など、とても興味深い話を聞くことができました。

他団体の様々な取り組みを知れてよかった。コメントカードも見ていて楽しかった。団体によって設立したてから長年活動を行っていたところ様々なので、ある程度分類分けしてもよかったかなと思った。

大学で行っている取り組みがそれぞれの大学のニーズに合っていたので、ポスターを見て面白かったです。

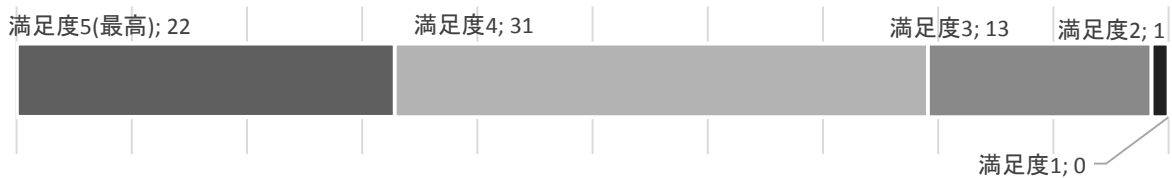
長かった。

内容もポスターセッションに組み込み学生の態度も今後の活動に良い影響を与えるもので会ったと思う

非常に良かった

様々な取組みを知ることができて大変有意義でしたが、やはり説明が長いと見る時間が足りなくなるので、説明する時間の目安があると良かったです。

様々な大学図書館の企画や活動を知れ、参考にしたい部分が多く見られた。とても学びにつながったと思う



感想や質問, プログラムをもっとよくするためのご意見をお願いします。

c3の方が丁寧に案内してくださったので良かったです。

お忙しい中ご案内いただき、ありがとうございました。歴史ある建物で印象に残りました。こちら愛媛大学の図書館と同様、かなり時間がかかってしまって予定が狂ってしまったのが残念でした。遠出の人には少し配慮していただけたら嬉しいなと思いました。

サポーターの方々がしっかり説明してくださいました。帰りの交通のこともあり、できればグループは同じ大学のものが一緒になるようにしていただくとありがたいです。または、自由見学で、それぞれの場所に説明する方を配置するとか。

しながらも非常に丁寧に説明して下さったことが良かったです。

シラバス図書が多く取られているのが印象的でした。

ツアーがスムーズでわかりやすく、よかった。

どのような活動をされているのかよく知ることができたので、見学することができ、良かったですと思います。

マンガのすすめやライトノベルなどの紹介も楽しく、展示がおもしろかったです

もう少しゆっくり見学する時間が欲しかった

もう少し案内をスムーズにしてほしい。

もっとしっかりツアーをしてほしかった。自由に見させて貰えることはとても嬉しかったが、説明が更であれば良いと思った。

愛媛大学との違いも感じて興味深かった。綺麗だった。

案内の学生さんが、楽しそうに司書課程の話を挟みつつ紹介してくださり、こちらとても楽しかったです。

案内の内容が、初めて図書館を利用する人に向けた内容だった。

案内をしてくれた学生スタッフが良かった

閲覧した後は台にのせるなど、驚いた設備があり、面白かったです。

各階ごとに机や環境づくりがされていて驚いた。

学生さんの案内が良かったです。できれば終了時刻を事前に教えておいてもらえたらありがたかったです。

帰りの時間がせまっていて、ゆっくり感じられなかったから

個人で使える部屋がいいなと思った。

時間の都合上 仕方のないことではありますが、自由に見て回りたいかなと思いました。

時間は少し短めでしたが、映像での紹介もあり分かりやすかったです。

時間を管理しながら、親しみやすくかつ分かりやすく説明をされる学生さんの仕事意識とコミュニケーションスキルの高さに感心しました。E.と同様、欲を言えば、職員のグループは職員の方に案内していただきたかったです(職員間での話もあると思うので)。

自大学の図書館よりも設備が整っていたり、多くの書物があったりして圧倒されました。

自分の大学との相違点を知ることができてよかった。

書庫が広くてうらやましいです。

書庫が大きい事に驚いた。

書庫まで見学させて頂きとても貴重な体験でした。

松山大学図書館は愛媛大学図書館より狭く感じました。

図書館の設備や本の展示などの工夫を知ることができてよかった。

清潔感があり、羨ましいです。

専門書だけでなく、娯楽小説も幅広く置かれていてたくさんの学生が図書館に興味を持っていることが伺えました。

丁寧に説明をしてくださってよかったが、職員を案内していることが伝わっていなかったのか、多少こちらの質問の意図や説明にズレがあったように感じた。

長かった。

途中退出でしたが、とても設備の整った図書館だと思いました。

雰囲気がとても良かった。

明るく、きれいに管理されているイメージを持ちました。

滅多にない、他大学図書館見学ができ良かった。

Q.6 活動振り返りの質問：学生みなさまへ

A.これまでの活動でやりがいを感じたことはありますか？

HULS（所属団体）が手掛けた展示の本を手にとってくれる学生を見たとき

オープンキャンパスで高校生と交流したこと。

ブックハンティング

ポップ作成

まだ活動を行っていないので何とも言えません。将来的には、やりがいの多い活動がしたいです。

まだ活動を始めたばかりなので何とも言えません。

まだ団体に入ったばかりなので、今後、やりがいのある企画に携われたらと思います。

まだ挑戦があまりできていないので今回のシンポジウムで学んだことを活かしたいと思いません。

ワークショップ

ワークショップ

活動基盤をしっかり作る事で、全体の雰囲気向上したこと

企画の準備。読書会。

行ったイベントにより、図書の出数が上がったことを聞いたこと

今回のポスターセッションのポスターを製作したこと

私は広報冊子の作成をやっているのですが、その冊子が思ったより多くの人に取っていただいたこと。

自分たちが企画した活動をやりきったこと。

自分たちの活動を知らなかった人が、活動を知ること興味をもってくれたこと

自分で作った企画が上手く進んだ時

自分の推薦本が借りられた時。

初めてやった活動であるPOPコンテストをやり終えたことです。

図書館の業務をサポートすることで職員さんから感謝される

入部して間もないので、わからないが、他大学と交流してできることを行動に移す事をしていきたいと感じた。

Q.6 活動振り返りの質問：学生のみなさまへ

B. 学生生活における図書館での活動は自分にとってどんな意味がありますか？

コミュニケーション能力や協調性の向上。

プレゼン能力、企画力向上

やりがいや図書館の現状を知る意味

学生スタッフの意見交換を行う。

視野の広がり

自身の成長。問題解決能力、対人能力が高まる

自分が好きな空間をよりみんなに使いやすいように変えていくことで、計画し、実行する力、またみんなと協力する力が付けばいいなと思ってます。

自分の意見の掘り下げ、他の人からの意見を吸収することなど、自分の世界を広げていくという意味合いが強いです。

自分の居場所作り

自分の経験値を上げる機会。図書館について改めて考えるきっかけとなる。

自分の好きな場所である図書館について深く知れる機会になること

社会に出るための第一歩

将来の夢に向けた予行練習です。常に本気に、前向きに取り組みたいです。

人との関わり方を教えてもらえる

図書館を身近にするものです

生徒が、図書館を有効活用するにはどうしたら良いのかに、興味があります。

他の活動では経験できないリーダーを務める事があり、良い経験になっている

大学組織のなかでの図書館の位置付けや、学生協働の取り組みの動向を探るためにいい勉強になります。

大好きな図書館と関われる醍醐味を味わえる

本と関われる大切な時間

面白そうな本との出会いが多い

Q.6 活動振り返りの質問：学生のみなさまへ
C.この活動に興味を持った理由は何ですか？

たくさんの方に本を読んでほしい

もともと図書館に関する活動に興味があったので。

以前から図書館をよく利用していたためより理解できるようになりたいと思ったから。

学校で知ったからです

館長からの、すすめ

元々図書館が好きで、図書館側からの募集に飛びついた（後悔はない）

元々図書館によく行っていたため、図書館で活動するところに入ろうと思いました。

社会における図書館の位置付け、大学組織における図書館の位置付け、学生協働の活動の動向について理解を深めたかったから。

職員と合同で活動するので、学生だけでは出来ない企画を行えること

図書館が好きだから。大学生のうちには図書館に関した活動をしたかったから

図書館が好きで利用していたときにこの活動のポスターを見て興味を持った

図書館のバイトをしていて、ボランティアにも参加したいと思った。

他大学では学生スタッフが積極的であること。

他大学の取り組みを知りたかったため。

中学高校で図書委員をしていたから。

中高と図書委員をやっていて、その経験を活かして今の図書館をもっと変えていきたいと思ったから。

入学当初のオリエンテーションでの活動紹介

本、図書館が好きだからです。

本が好きだから。

本が好きで、なにか携われたらいいなと考えていたから

本と図書館が好きだったから

Q.6 活動振り返りの質問：学生のみなさまへ

D.団体に入る前と後では図書館の見方に変化はありましたか？

popを意識して見るようになった。

ありました。今までは受身でしたが、もう少し相互でつながっても良いのかと思いました。

ただ利用するだけだった図書館が、こちら側から良くしたい！と思える場所に変わった。

特にはないです。

より図書館が身近になった

以前は何気なく利用していましたが、団体に入ってから図書館の細かいところを見るようになりました。

今のところ変化はないです。

思いのほか課題が多いかなと思いました。一つ一つ解決していきたいです。

図書館が何よりも落ち着く場所になった。

図書館をもっと便利にしたいという視点を持つようになった

多くの活動をされていることがわかった

団体に入った後は、図書館の展示や掲示物、大きな図書館だったら、どうして利用者が多いのかを考えるようになりました。

入る前は、図書館のイメージは固かったが今では、親近感が沸いてきた。

入部して間もないので、今から刺激えていきたいと思います。

本しかない図書館から本もある図書館に変わった

本の貸し借りだけでなく様々な使い方があるということに気づくことが出来ました

本を借りる回数が多くなった。

本を借りる施設から情報を幅広く扱うというように変化した。

利用者が快適に過ごすということについて考えるようになった。



参加機関一覧

※五十音順

宇部フロンティア大学附属図書館

愛媛大学図書館

愛媛県立医療技術大学図書館

大谷大学図書館

追手門学院大学附属図書館

沖縄国際大学図書館

香川県立保健医療大学図書館

鹿児島大学附属図書館

北九州市立大学図書館

近畿大学中央図書館

熊本学園大学付属図書館

県立広島大学学術情報センター図書館

神戸市外国語大学 学術情報センター

高知県立大学総合情報センター 永国寺図書館

島根大学附属図書館

島根県立大学短期大学部 松江キャンパス図書館

島根県立大学 浜田キャンパスメディアセンター

就実大学図書館

首都大学東京 学術情報基盤センター

中部大学附属三浦記念図書館

東京大学附属図書館

徳島大学附属図書館

鳥取大学附属図書館

梅光学院大学図書館

広島大学図書館

広島工業大学附属図書館

広島修道大学図書館

福山大学附属図書館

松山大学図書館

山口大学総合図書館

山口大学工学部図書館

山口県立大学図書館

立命館大学図書館



第7回大学図書館学生協働交流シンポジウム 報告書

図書館がきりひらく航路^{ミライ}
－ 悩み解決・つながり強化－

平成29年11月30日 発行

発行 愛媛大学図書館
〒790-8577
愛媛県松山市文京町3
TEL 089-927-8835(代表)
FAX 089-927-8847
HP <http://www.lib.ehime-u.ac.jp/>

